

特別支援学校就労支援セミナー

日時 令和6年11月20日(水)
13:20~14:20
場所 本校視聴覚室

富山労働局主催の特別支援学校就労支援セミナーを開催しました。
就労希望の高等部1・2年生の生徒12名と本校保護者1名、教職員10名の参加がありました。

富山労働局職業対策課 就職支援コーディネーター 端 久美 氏から、「地域における障害者雇用の現状」として、障害者の雇用数・実雇用率の推移や福祉・教育・医療から雇用への流れ、主たる就労支援機関の紹介など、多岐にわたる内容の話をしていただきました。

富山障害者就業・生活支援センター 就業支援ワーカー 東 千晶 氏からは、「就労に向けて」と題し、障害者就業・生活支援センターの役割や、支援の具体的な内容・流れ、働くために必要なことを教えていただきました。「働く」ということには、基本的なマナーや生活習慣がとても大切であること、挨拶や困ったときの相談など、在学中に社会生活の土台となる基礎の部分の部分を養ってほしいと話されました。

障害者就労アドバイザーである小林製薬チャレンジド株式会社 代表取締役社長 濱井 功 氏からは、会社での障害者の雇用状況、業務の進め方などについて動画を交えて具体的に説明されました。就労にあたっては、働きたいという意欲が大事なこと、それを支えるのが基本的な生活習慣や健康管理及びマナーであること、今日から何をするか、少し高い目標に向かって取り組み、それを振り返ることを習慣化することなど、分かりやすく話していただきました。

セミナー後のアンケートでは、「内容が分かりやすかった」、「とても大切なことを教えていただき勉強になった」などの感想が聞かれました。短時間でしたが、生徒や保護者、教員にとって大変有意義なセミナーとなりました。